

様式1

平成27年度 年度 事業評価書

評価対象期間	平成27年4月～平成28年3月分
施設名	さじコスモスの館
指定管理者名	有限会社 ミルキーウェイ
指定管理期間	平成16年10月25日～平成31年3月31日
施設所管課名	鳥取市教育委員会生涯・スポーツ課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	聞取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	4	4	聞取り	予約状況に合わせて必要な人員配置を行うとともに、余剰人員が発生しないよう人件費を削減することができた。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	4	3	聞取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類・聞取り	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞取り	観光、飲食、地域の農業者と協力し、農業に関する研修会に施設を提供したり、宿泊者の農業体験等を行う。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞取り	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	聞取り	
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	4	4	聞取り・現地確認	職員の手で常時清掃をすることを心がけており、利用者から高評価を得ている。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	聞取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞取り・現地確認	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか				再委託なし
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類・聞取り	
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	4	4	聞取り	利用者からの収入で運営ができるように経営している。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞取り	
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞取り	

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞取り	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	4	聞取り	基準以上となる、防犯カメラを自主的に設置している。
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞取り	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	サービス面でお客様からは好評価を得ており、客数も昨年より伸びているので今の状況を維持していけば経営的には安定してくると考えている。
施設所管課	良好な経営状況と判断する。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	協賛企業からの受け入れを行い、農業体験等をしている。当初は27年度で終了する予定としていたが、協賛企業から続けたい意向がある。
施設所管課	地域産業との連携ができており、良好と判断する。

4. 総括コメント

指定管理者	さじアストロパーク全体の管理ができていないことでお客様からのクレーム有り、園地内の除草、ダウンライトが切れているなど、小さなことで客数減少の原因となる可能性がある。園地内の一体的なマネジメントが求められる。
施設所管課	利用者の満足度向上のために工夫を行い、適切に管理運営されていると判断する。

確認方法	書類、聞取り、現地確認
------	-------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

【資料1】

平成27年度指定管理業務年間実施計画・実施状況表(作成例1.1)

施設名	さじコスモスの館
-----	----------

1. 設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
浴槽濾過設備点検	2/年	予定				10日				20日					
		実施				15日				16日					
		結果 対応				良好				良好					
厨房施設点検	2/年	予定	20日						20日						
		実施	20日						19日						
		結果 対応	台下冷蔵庫の温度が高め 設備会社へ連絡修繕					台下冷蔵庫コンプレッサーの音が高い 20日コンプレッサー故障修繕依頼(修繕不可能)							
エアコン点検	6/年	予定		20日		20日		20日		20日		20日		20日	
		実施		20日		21日		17日		21日		25日		21日	
		結果 対応		良好		良好		良好		良好		良好		良好	
			フィルター清掃		フィルター清掃		フィルター清掃		フィルター清掃		フィルター清掃		フィルター清掃		

2. 清掃等業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
前庭清掃	2/年	予定		20日						20日					
		実施		18日	22日					17日					
		備考		除草	除草					落ち葉清掃					
館内定期清掃	4/年	予定	20日			20日			20日			20日			
		実施	20日			21日			19日			25日			
		備考				ゴキブリ駆除			倉庫			フローリングワックス			
特別清掃	1/年	予定									10日				
		実施									14日				
		備考									厨房				
グリストラップ清掃	2/年	予定			10日					20日					
		実施			22日					16日					
		備考													

3. 利用者満足度調査

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
利用者満足度調査	1/年	予定										20日			
		実施										20日			
		備考											ネット予約分析		

4. 危機管理

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
緊急連絡網確認	1/年	予定	10日												
		実施	3日												
		備考	アストロパーク所長・鳥取市生涯スポーツ課課長を変更												
避難訓練	1/年	予定				10日									
		実施				15日							1日		
		備考				防災アンプオレーション確認							避難訓練		

5. 事業報告等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
利用人数報告	毎月	予定	10日												
		実施	8日	13日	10日	8日	11日	8日	14日	11日	10日	14日	11日	10日	
		備考													
翌年度事業報告書	1/年	予定													
		実施													
		備考		12日											
年間事業報告書	1/年	予定													
		実施		12日											
		備考													

6. 事業・イベント等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
自然体験ツアー	1/月	予定					8日								
		実施					1日								
		備考					本年で終了								

【資料2】

施設名 さじコスモスの館

1. 施設利用者数

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績								
宿泊	1750	1700	1750	2129	2000	1923	1700	1210	1700	1414
日帰り	500	385	500	492	500	424	400	258		226

2. 事業収支

項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	計画	実績								
指定管理料									0	0
利用料金収入	18,000,000	17,683,833	18,000,000	21,912,617	21,000,000	21,948,799	18,000,000	15,835,837	17,000,000	17,413,543
自主事業収入										
その他		303,746		575,511		148,878		67,419		1,640,654
収入計(A)		17,987,579		22,488,128	21,000,000	22,097,677	18,000,000	15,903,256	17,000,000	19,054,197

人件費	6,700,000	5,989,383	6,700,000	6,964,796	6,900,000	6,614,777	6,000,000	4,943,119	5,000,000	4,661,193
委託料	3,400,000	3,043,089	3,500,000	3,746,670	3,700,000	3,618,471	3,150,000	3,753,643	3,100,000	3,655,758
修繕費	150,000	244,055	150,000	162,274	150,000	161,600	150,000	73,400	100,000	174,528
備品購入費	1,600,000	900,929	1,000,000	1,560,034	1,500,000	1,454,835	1,200,000	1,004,330	1,000,000	1,085,614
光熱水費	1,200,000	1,309,441	1,300,000	1,477,204	1,550,000	1,719,404	1,300,000	1,491,004	1,400,000	1,462,153
通信運搬費	300,000	279,573	300,000	354,628	300,000	349,298	300,000	408,631	300,000	374,399
消耗品費	10,000	0	10,000	0	10,000	0	10,000	8,280	10,000	0
広告宣伝費	20,000	30,450	100,000	4,423	50,000	0	0	58,800	50,000	0
保険料	900,000	896,816	900,000	883,576	900,000	836,746	800,000	825,518	800,000	750,173
その他	3,720,000	5,069,528	4,040,000	7,248,450	5,940,000	7,484,523	5,090,000	4,933,975	4,820,000	6,277,494
支出計(B)	18,000,000	17,763,264	18,000,000	22,402,055	21,000,000	22,239,654	18,000,000	17,500,700	16,580,000	18,441,312

事業収支A-B	0	224,315	0	86,073	0	-141,977	0	-1,597,444	420,000	612,885
---------	---	---------	---	--------	---	----------	---	------------	---------	---------

※収支項目は、施設の実態に合わせ作成してください。

3. 団体等の経営状況指標

項目		選考年度	選考後の経営状況				
		平成〇年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1. 自己資本比率	自己資本/総資本		3%	4%	4%	-6%	-3%
2. 流動比率	流動資産/流動負債		315%	38%	22%	21%	41%
3. 固定比率	固定資産/自己資本						
4. 総資本経常利益率	経常利益/総資本		1%	0%	0%	-9%	4%

※当該経営状況にかかるモニタリングはあくまでも経営状況の確認行為であり、団体の経営に対する指導、指示等を行うものではなく、当該団体に指定管理者を継続することが可能な財政状況なのかどうかを確認するものです。

【指標説明】

1. 自己資本比率《安全性》

総資産(資産合計)に占める自己資本(純資産合計)の割合を示した指標です。どれだけ借金に頼らず、経営しているかを示しています。比率が高いほど借金(負債合計)に頼る割合が低く、経営が安定していることを示します。一般的な目安としては、30%以上の場合は、普通、50%以上の場合は高いとされています。

2. 流動比率《安全性》

団体の短期的な支払い能力を示す指標です。1年以内に現金化できる資産を「流動資産」、1年以内に支払いを要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐかえさないといけないお金」のバランスを比較します。つまり、流動資産のほうが多いほど、支払い能力が高いことを示します。

3. 固定比率《安全性》

固定資産などの程度、自己資本(純資産合計)で賄っているかを示す指標です。土地や建物など、この先1年以上換金できない、または換金しない固定資産を、返済義務のない・自前の資金である自己資本(純資産合計)でどれだけまかなえるかを比較します。一般的な目安としては、100%以下が理想とされていますが、100~120%の範囲が健全、200%を超えると要注意とされています。

4. 総資本経常利益率《収益性》

団体の総合的な収益力を示す指標です。団体の総資産(資産合計)に対して、どれだけの経常利益(本業を含め普段行っている継続的な活動から得られる利益)を稼ぎ出しているのかを示します。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益をあげていることを示しています。